

課題対応型産業廃棄物処理施設運用支援事業



【令和4年度第2次補正予算（案） 809百万円】



公共関与産業廃棄物最終処分場の施設整備及び維持管理の適正化を支援します。

1. 事業目的

- ① 公共関与産業廃棄物最終処分場の施設整備及び維持管理の適正化を図る。
- ② 事業実施により得られた知見を基に都道府県等が関与する産業廃棄物最終処分場の整備・運用を支援する。
- ③ 産業廃棄物最終処分場に対する地域住民の信頼醸成を図る。

2. 事業内容

産業廃棄物最終処理施設の維持管理、運用等の事業に係る課題が依然として認められるため、一層の適正化を図るとともに課題の抽出・検討から得た知見を共有して事業の支援を行います。

- ・国において産業廃棄物最終処分場維持管理等に係る課題の抽出・検討や本事業により得られた知見の収集・フィードバックに係る調査の実施。
 - ・国が掲げる産業廃棄物最終処分場の維持管理等に係る課題の解消に資するものとして公共関与産業廃棄物最終処分場の施設整備及び維持管理等適正化事業に対して必要に応じて財政支援を行う。
- ①廃棄物処理センター等が行う産業廃棄物最終処分場（管理型・安定型・遮断型）施設整備費事業
②廃棄物処理センター等が行う産業廃棄物最終処分場の維持管理等に係る計画の妥当性評価検証事業

3. 事業スキーム

- 事業形態 交付金 ①1/4, 1/3, 1/2 ②1/4
- 交付対象 都道府県/民間事業者・団体（PFI選定事業者）
- 実施期間 令和4年度

4. 活用例

事例：沖縄県環境整備センター



安和エコパーク
(沖縄県名護市)

4分割構造とし、移動可能な覆蓋による被覆型最終処分場

最終処分場



高度処理施設